



# おたより

令和4年10月号

静岡市清水うみのこセンター

TEL : 054-335-1148

FAX : 054-335-1292

Mail : shimizu-uminoko@po4.across.or.jp

3(月)	4(火)	5(水)	6(木)	7(金)
何でも相談	きりん 9:45 ( 運動 )	交保 ラッコ1 10:40 ( 散歩 )	パンダ1 10:00 ( 散歩 )	あひる 10:00 ( シャボン玉 )
特別指導	A1 14:00 ( 運動 )	B 14:00 ( 運動 )	F1 14:00	年少 親子遊び 14:00
10(月)	11(火)	12(水)	13(木)	14(金)
スポーツの日	ひつじ 9:45 ( 運動 )	交保 ラッコ2 10:40 ( 散歩 )	パンダ2 10:00 ( 散歩 )	年中児母親教室 10:00
	C1 14:00 ( 運動 )	D 14:00 ( 運動 )	F2 14:00	G1 14:00
17(月)	18(火)	19(水)	20(木)	21(金)
りす 9:45 ( 運動 )	何でも相談	交保 ラッコ1 10:40 ( 親子遊び )	パンダ1 10:00 ( 親子遊び )	あひる 10:00 ( 親子遊び )
E 14:00	A2 14:00 ( 運動 )	何でも相談	何でも相談	G2 14:00
24(月)	25(火)	26(水)	27(木)	28(金)
うさぎ 9:45 ( 運動 )	しか 9:45 ( 運動 )	交保 ラッコ2 10:40 ( 親子遊び )	パンダ2 10:00 ( 親子遊び )	年長児母親教室 10:00
年中親子遊び 14:00	C2 14:00 ( 運動 )	何でも相談	何でも相談	ペアレントトレーニング 13:30
31(月)	<div data-bbox="443 1473 1428 1727" data-label="Text"><p><b>年長児母親教室について</b> <b>28日(金) 10:00～ 3階ペンギンルーム</b> 年長児母親教室全体でのお話はこれで最後になります。年長になって 行ってきた母親教室でのお話等を振り返り、まとめをしていきたいと</p></div> 			
何でも相談				
何でも相談				

## 【年中児母親教室について】 14日(金) 10:00～

入園から1年半たち、園生活にも慣れ、先生やお友達との活動を楽しんでいるお子さんも多いと思いますが、色々分かってきたからこそ気持ちが揺れる時期でもあります。いくつかのテーマを設けて、今のお子さんの様子やお母さん方の思いを交流してみませんか。話すのが苦手な方は聞くだけでも大丈夫です。多数の方のご参加お待ちしております。



## 10月の活動内容

### 【乳児：ラッコ、パンダ】 お散歩

事業団から近くの公園（春に行った公園より少し距離を伸ばして）までお散歩したいと思います。お母さんと一緒に手をつないで歩きながら、秋を見つけられるといいですね。当日は、水筒、帽子、はきなれた靴のご用意をお願いします。

### 【乳児：あひる】 シャボン玉

事業団のグラウンドでシャボン玉を飛ばして遊びたいと思います。

吹かなくても遊べるシャボン玉をご用意します。どんな風に飛んでいくかお楽しみに。

### 【幼児】運動

昨年度楽しかった運動遊びを今年度も行います。思いっきり力を入れる、動きを止める、力を抜く、相手の真似をして動く等、色々な動きを親子でやってみましょう。また、順番を待つ交代するといった簡単なルールも遊びを通して体験していきたいと思います。スポーツの秋を親子で楽しみましょう!!

### 第2回 年長児母親教室 ～先輩お母さんのお話より～ 8月29日開催

3人の先輩お母さんに参加頂き、就学に関する体験談をお話していただきました。就学先を決めるまでの思いや就学後の様子など、お母さん方の生の声を聞くことができとても参考になりました。

- ・ **Aさん(特別支援学校2年女子)**・・・子どもの遅れをはっきり感じたのは入園後で療育等へ通った。担当医から支援校が合っていると言われてショックだったが徐々に受け止めるように心がけた。支援校を見学し、子どもは支援級で行けると思ったが、支援級を見学し支援校だと思った。人に聞くより自分で見るのが一番。体裁、見栄はあるが、出来ないことを数えるより出来る事を褒めて育てたいというのが我が家の信念だったので支援校にした。支援校は大変手厚く教育してくれる。18歳以降の人生、就労も視野に入れながら、今何を大事にすべきかを考えていくことを面談でも伝えてくれる。親が一番子どものことをわかっているの、自分を信じて決めて欲しい。どのような子育てをしたいかを考えればおのずと答えが出てくる。
- ・ **Bさん(普通級2年女子)**・・・自閉症スペクトラムと診断。普通級、支援級で悩んだが普通級にした。子どもは初めてのことに不安になりやすいので、同じ幼稚園出身で知っている子がいた方が安心して通えると考えたから。集団行動はとれ、分からない時は周りを見て動けたので、まずは学校を楽しんで、好きになってもらいたいと思った。学校には就学時健診の前に話をした。入学式が担任発表なので、入学後に連絡帳や、電話等で話をした。34人学級で丁寧にとまではいかないが、伝えたことで気にかけてもらっている。学習面は得意、不得意があるので親がサポートしているが、親子間では難しさもあり、学習を重視した放課後デイサービスも検討中。今後学校から支援級の話が出れば検討していく。
- ・ **Cさん(知的支援学級3年男子)**・・・自閉症スペクトラム。コミュニケーションが少し取りにくい所がある。就学相談を受け、家族の中では支援級と決めていた。審査の結果も同様だったので迷わず決定した。年中終り頃に発達検査を受け、それも参考にしながら知的支援学級が合っていると考え就学相談を受けた。年長の頃字は読めたが書けず、学業に不安はあったので知的に決めた。1年ごとに担任の先生と話をして考えていける。放課後デイサービスは自分の存在を認めて貰え、褒めてもらい、色々な人と関わることでコミュニケーションも上手になってきた様子が見られる。



うみのこセンターのおたよりは、ホームページから閲覧することが出来ます。

予定の確認等にご活用下さい。

各行事のお知らせや、活動報告等も随時掲載していきます。

うみのこセンター おたより

